



# すごいぞ！柏プロジェクト！

2021年12月10日 第12号

## 念願の第2弾始動！リベンジのかぶ作り！

いよいよ第2弾のかぶ&ほうれん草の栽培へ動き出しました。畑に残った草は、休み時間など3日間をかけて、子どもたちの手できれいにしました。冬が近づく冷たい土は硬く、スコップで掘り起こしました。

12月3日（金）には、再び理科支援員の**加藤先生**に子どもたちが協力を要請して、**耕運機**を入れてもらいました。また、**農家の近藤さん**にも来校、ご指導いただき、土づくり、畝づくりのアドバイスをいただきました。近藤さんには、お仕事で使われている貴重な肥料も特別に分けていただきました。畑を平らにならした後、最後に自分たちの収益金で買ったマルチをかけて、種まきの準備が整いました。加藤先生と近藤さんの2人のご指導を受け、9月以上に本格的な畑が出来上がりました。子どもたちの期待感も前回以上です。



12月6日（月）、**かぶとほうれん草**の種をまきました。かぶの種は420か所、ほうれん草の種は140か所にそれぞれまきました。前回の種まきでは、発芽の段階でかなり数が減ってしまいました。そのため、前回の反省を生かし、近藤さんからのアドバイスをもとに、1粒ずついねいに種を入れていきました。

また、今回は冬場の栽培となるため、マルチ以外にも寒さ対策が必要になります。そこで、畝には**不織布**や**トンネル**をかけることにしました。これらの農業用具は、近藤さんのご厚意により、ご自身で使われているものを分けていただきました。子どもたちは、近藤さんに教わりながら、一緒に不織布をかけたり、トンネルの骨組みを作ったりしました。短時間で組み立てていく近藤さんのプロの技に、子どもたちも歓声をあげました。そして出来上がった本格的な畑に大興奮でした。



子どもたち悲願の第2弾のかぶ作り。前回のリベンジなるか、今後の成長がとても楽しみです。

